

4

基本方針 4

町民と行政が ともに創造するまちづくり

1 連携による地域づくりの推進

- 1 地域が輝くまちづくりの推進
- 2 地域コミュニティの基盤づくり

2 効率的な行財政運営

- 1 行財政を支える基盤の充実
- 2 開かれた行政サービスの提供
- 3 広域行政の推進

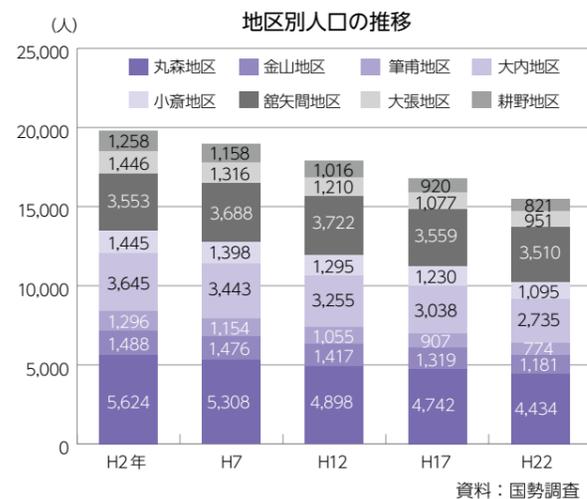


基本方針4 町民と行政がともに創造するまちづくり

1. 連携による地域づくりの推進

現状と課題

- ◆ 平成 22 年度に町内 8 地区の公民館を「まちづくりセンター」に改編し、指定管理による地域の特徴を活かした協働のまちづくりを進めてきました。これからも地域の拠点であるまちづくりセンターを中心に、町民がまちづくりの担い手として活躍できる特色ある地域づくりが求められています。
- ◆ 地域づくりを進めていくためには、様々な地域活動によるコミュニティの構築、これからの地域を担う人材の育成、各種市民活動団体や組織の相互ネットワークなど、様々な取組みや仕組みづくりが必要になっています。



施策の基本方針

行政が町民にとって身近な存在となることで、まちづくりの担い手の育成と活用につなげるとともに、まちづくりセンターを核とした地域コミュニティの基盤づくりを促進し、元気な地域づくりを進めます。

施策体系

連携による地域づくりの推進

地域が輝くまちづくりの推進

地域コミュニティの基盤づくり

施策に対する目標	平成25年度 (現況値)	平成31年度 (中間値)	平成36年度 (目標値)	単位
魅力ある地域づくり（地域自治組織活動）に満足している町民の割合	22.0	30.0	40.0	%

主要施策の概要

①地域が輝くまちづくりの推進

地域の特色を活かした地区別計画を推進するため、住民自治組織の運営や事業企画の支援を行います。また、まちづくりの中心的役割を担う人材を育成し、行政と町民の協働のもとに地域に密着した自主的な活動を促進することにより、地域が輝くまちづくりを進めます。

目標設定指標	平成25年度 (現況値)	平成31年度 (中間値)	平成36年度 (目標値)	単位
まちづくり活動団体数（NPO団体を含む）	7	10	15	団体
地区別計画事業に対する参加者数	17,286	20,000	25,000	人

主要事業

- 丸森町まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業
- 住民自治組織運営支援事業
- まちづくり人材育成事業
- 地域貢献組織育成事業
- 復興支援員事業
- まちづくり活動支援助成金交付事業

②地域コミュニティの基盤づくり

8地区の「まちづくりセンター」を地域住民の交流の場として充実させるとともに、地区別計画の事業を展開し、地域の拠点とするため指定管理制度によって、地域住民による主体的な有効活用を推進します。

目標設定指標	平成25年度 (現況値)	平成31年度 (中間値)	平成36年度 (目標値)	単位
まちづくりセンター利用者数	6,660	7,000	7,500	人
まちづくりセンターへの苦情件数	0	0	0	件

主要事業

- まちづくりセンター指定管理事業
- まちづくりセンター管理事業
- 地域活性化施設等整備事業
- 複合的コミュニティ施設検討事業



新相馬節全国大会（大内地区）



耕野芦沢収穫祭（耕野地区）



ひっば筆まつり（筆甫地区）

2. 効率的な行財政運営

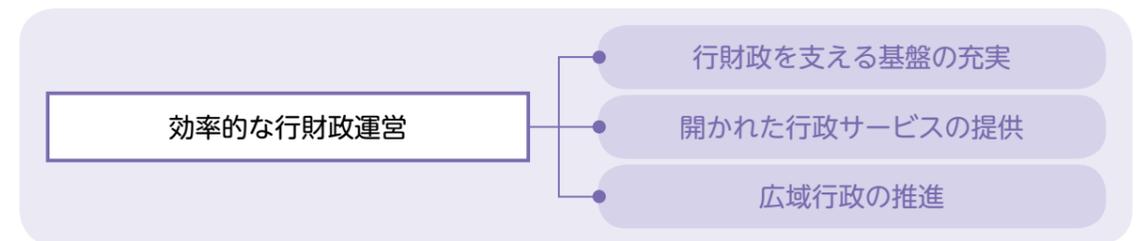
現状と課題

- ◆ 本町では、人口減少に伴い税収の伸びが見込めず、地方交付税の減額などによって厳しい財政状況が続き、今後も財政の好転が期待できない状況にあります。これからも行財政改革を推進し、健全な行財政運営を図ることが求められています。
- ◆ 行政に対する町民ニーズが多様化しており、町民が必要とするサービスを利用しやすい方法で提供することが求められています。また、行財政運営の透明性を高め、町民の信頼と理解を得るためには、より一層の行政情報の公開が求められています。
- ◆ 町民の生活圏の拡大やニーズの高度化が進んでいることから、仙南圏域の市町との協力と役割分担が不可欠であり、より一層の広域行政の推進が望まれます。

施策の基本方針

合併60年の歩みを踏まえ、これからも効率的かつ健全な行財政運営に努めます。また、国・県をはじめとした近隣市町村との連携・協力による効率的な行財政運営を図ります。

施策体系



施策に対する目標	平成25年度 (現況値)	平成31年度 (中間値)	平成36年度 (目標値)	単位
町役場の行財政改革や経費節減策に満足している町民の割合	13.3	15.0	20.0	%
町役場の情報公開に満足している町民の割合	24.5	30.0	40.0	%

①行財政を支える基盤の充実

町民が利用しやすい行政サービスをめざし、多様化、高度化する町民ニーズに柔軟に対応できるよう職員の意識改革と能力向上に努めます。

また、町が保有する公共施設等については、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行い、財政負担の軽減や平準化により公共施設の総合的かつ計画的な管理を推進します。

目標設定指標	平成25年度 (現況値)	平成31年度 (中間値)	平成36年度 (目標値)	単位
実質公債費比率	11.2	12.1	12.1	%
将来負担比率	74.5	82.6	82.6	%

主要事業

- まちづくり寄附金事業（ふるさと納税）
- 普通財産管理事業
- 公共施設等総合管理計画策定事業

②開かれた行政サービスの提供

町が保有する情報の公開、町の施策や事務事業に係る行政評価の公表、町政懇談会やまちづくり座談会の実施により、行政情報の公開と共有を図り、町民の声を行政運営に反映した開かれた行政を目指します。

目標設定指標	平成25年度 (現況値)	平成31年度 (中間値)	平成36年度 (目標値)	単位
町政懇談会やまちづくり座談会の参加者	180	200	220	人
行財政改革実施計画における目標達成度	78.1	100.0	100.0	%

主要事業

- 行財政改革推進事業
- 行政評価事業
- 広聴事業
- 情報管理適正化事業

③広域行政の推進

仙南地区の2市7町が連携して、事務の共同処理の活用を図るための調査及び構成市町間の調整を行い、今後の人口減少や高齢化が進む中で限られた人員や財源を効率的に活用していきます。

目標設定指標	平成25年度 (現況値)	平成31年度 (中間値)	平成36年度 (目標値)	単位
仙南地域広域行政事務組合負担金額（丸森町分）	316,020	340,000	350,000	千円

主要事業

- 仙南地域広域行政事務組合負担金事業



町政懇談会